

## 腎臓移植希望者(レシピエント)選択基準改訂に係るシミュレーションの状況

次の観点からシミュレーションを行った。

- \* 16歳～20歳未満の加点により、この年齢層の候補者がどのように変化するか。
- \* 各年齢層への加点を加減することにより、長期待機患者等へのどのような影響が認められるか。

### 1 シミュレーションの前提条件

- \* ドナー条件: 現行基準で行われた脳死下での提供事例 33 例(関東甲信越ブロック発生症例)
- \* 待機患者条件: 平成 22 年 10 月 13 日現在の待機患者 4,567 名(関東甲信越地方のみ)

### 2 シミュレーションの方法

下記の条件ごとに、レシピエント候補者を選択し第 1 位及び第 2 位につき、検討した。(N=66)  
若年者への加点は 20 歳を上限とした。

A: 現行基準

B: 待機期間の配点は現行基準: HLA×1.15<sup>※1</sup> 16歳未満: 14点、16歳～20歳未満: 12点

C: 待機日数の配点を概ね半減し<sup>※2</sup>、年齢加点を、  
「16歳未満: 10点、16歳～20歳未満: 6点、」とする。

※1 現行基準で行われた脳死下での腎提供事例 80 例について、レシピエント選択リストを作成し、そのリストの第 1 位のレシピエント 80 名の所在地、HLA、待機日数の平均換算点数の比は概ね 1.15:1:1.15 である。

※2 待機期間が 10 年までは 0.5 点/年、11 年～20 年までは 0.25 点/年、20 年以上は 0.125 点/年となるような近似値を log 式とする。

### 3 シミュレーション結果

		A(現行基準)	B	C
待機日数(日)	全体	5289.4	5281.45	4274.7
	16歳未満	997.25	937.08	1041.38
	16歳～20歳未満		983	983
	20歳以上	6663	6496.04	6006.86
人数(%)	16歳未満	16(24.2)	13(19.7)	21(31.8)
	16歳～20歳未満	0(0)	2(3)	2(3)
	20歳以上待機期間 10年未満	1(1.5)	2(3)	4(6.1)
	その他	49(74.3)	49(74.2)	39(59.1)